

地球通信

KOKUSAI KOTOBAGAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局

〒422-8076 静岡県駿河区八幡3-2-12

TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836

キャンプって?

最近では一時のキャンプブームは落ち着いたように感じますが、一度、魅力にハマってしまうといつの間にか道具が増え、行ってみたいキャンプ場も増え、どんどんキャンプの虜になってしまう。今回はキャンプについてご紹介したいと思います。では!レッツゴーキャンプ!!



そもそも魅力って?

ご飯を作る・食べる・寝るといった普段と変わらないことをしているのに、野外でしているということに特別を感じることがキャンプの魅力の一つ。そして、普段とは違って、焚火の匂い、夜の静けさ、ランタンの柔らかい光、日常から離れ自然の森や草木と一緒に息をしている感覚が最高のデトックス! また、便利さからも離れあえて手間をかけることがキャンプの楽しさ“醍醐味”と言えます。

キャンプはいつから?

発祥は19世紀ヨーロッパやアメリカ。日本では、明治時代から大正時代で、この頃は集団生活の中で海や山へ行き、仲間と協力するといった教育や鍛錬の意味合いが強く、今のレジャーキャンプとは少し違っていました。その後も、ボーイスカウトなどの活動でテント生活や炊事、仲間との協力など教育活動として定着していきます。学校行事でも林間学校などで飯ごう炊飯や野外活動を行いカレーライスを作った記憶がある人も多いと思います。教育活動として広まったキャンプは、やがて家族のレジャーや大人の趣味へと変化していきました。

どんなキャンプある?

長い休みがなくても、デイキャンプ(日帰り)や1泊2日でも十分。日常から切り離されて自然の中に身を置くことで気分が変わり、リフレッシュできます。また、日本のキャンプ場は人の手で整えられた自然を楽しめる場所になっているのでキャンプ初心者も安心して過ごせます。自由にレイアウトできるフリーサイトや車の乗り入れができるオートサイト、ドックランサイト、常設テントと中の設備が充実したグランピングなど選択肢も多くあり目的や一緒に行く人によってサイト選びができます。

キャンプ飯って?

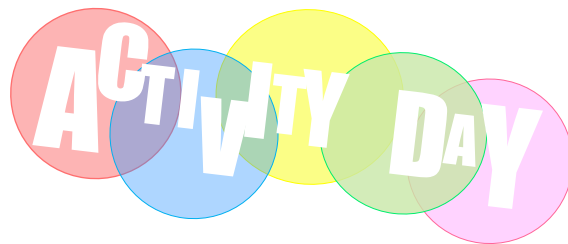
キャンプといえば「カレー」や「BBQ」を思い浮かべる人も多いと思います。もちろん今でも根強い人気メニューですが、季節や行く地域によって食材を選ぶのも楽しいです。海の近くだと新鮮な魚介類、炭火で焼くご当地牛、寒い季節は温かい鍋料理。キャンプアニメで有名になったハンバーグも一時キャンパーの間で話題になりました。何より自然の中でごはんを食べることだけでふだんよりも数十倍美味しく感じることも間違いなし! です。

おすすめキャンプ場は?



キャンパーの聖地『ふもとっばら』 住所: 静岡県富士宮市麓156

広大な原っぱの前に富士山がズドンと真ん前に見えるキャンパーにとって一度は行ってみたい憧れのキャンプ場です。とにかく解放感が半端ない! 施設(炊事場やトイレなど)もとてもキレイで清潔なので老若男女だれでも安心。温めるだけ、焼くだけの簡単調理でできる食材も売っているので便利です。静岡県が誇るキャンプ場の一つなので、みなさんもぜひ行ってみたいはどうでしょうか?



第2回アクティビティDayが5月29日（金）に行われました。今年度は学生数の増加に伴い、昨年よりも大きな会場で、さらに競技もパワーアップしました！1・2年混合5チームで、順送球、玉入れ、綱引きなど5つの種目で競

合いました。4種目がおわった時点で3チームが同点、2チームも僅差で追いつける展開となり、学生達も応援に力が入っていました！接戦を制したのはピンクチームでしたが、学生達は勝敗もさることながら楽しい一時をチームメイトと過ごせたことが、よい思い出となったようです。（青山）



私は選手代表を務めさせていただきました。開会式のコメントから始め、特に力を入れたのは、色々な事情で参加できなかった仲間の代わりに他のメンバーを調整して全員で競技に参加できるようにすることでした。今年は風船運びリレー、順送級、綱引きなど5つの種目に挑戦しました。全ての種目に白熱しましたが特に印象に残っているのは全員の力を合わせた綱引きです。一歩も引かない勝負の中で、まさに全員の力が一つになった瞬間を肌で実感しました。そして皆さんがハラハラする展開に会場が大きな笑顔で溢れていました。久しぶりに皆で息を合わせ、全力で体を動かす楽しさを満喫できた1日でした。



SHARAN [NPL]



リーダーとして活動し、みんなが楽しめるよう声をかけながら進行了。綱引きや玉入れでは特に応援に熱が入り、一体感を感じました。互いに協力し合い、交流を深めることができ、貴重な経験となりました。



今年のアクティビティデーは、1年生と2年生の合同チームで挑みました。実は、事前の練習が全くできないという厳しい状況で、本番直前まで不安でいっぱいでした。しかし、いざ始まると全員が声を掛け合い、持ち前の団結力で見事に優勝を勝ち取ることができました。練習不足を補うほどのチームワークを発揮できたことは、私たちにとって大きな誇りです。仲間を信じ、心をつなぐとどんな困難も乗り越えられると学びました。この奇跡のような勝利を糧に、これからの学校生活も最高の仲間と共に歩んでいきたいと思ひます。



YUYA [MMR]



7月17日金曜日、カレーパーティーが行われました。日本・ネパール・スリランカの学生が作った3カ国のカレーに加え、袴田校長先生自慢のタイカレーも並ぶ、とても豪華なラインナップのパーティーとなりました。当日は約30名の学生と、いつもことば学院を支えてくださる支援者の方や地域の方もお越しくださいました。短い時間でしたが、それぞれのカレーを食べ比べたり、支援者の方々や普段あまり話す機会のない先輩・後輩との会話を楽しんだり、素敵なパーティーになりました。

お越しくださった支援者の皆様、ありがとうございました。



WORLD FESTIVAL 2026



8月1日土曜日、ワールドフェスティバルが行われました。今年度のワールドフェスティバルも昨年度と同様、オープンキャンパスとしての開催で、118名（保護者の方を除く）がご来場くださいました。

受付時には緊張した表情を見せていた参加者の皆さん

でしたが、帰る頃には和やかな笑顔が見られ、楽しんでいただけたように感じられました。模擬授業や在校生との関わりを通して、当校の明るい雰囲気が伝わっていたら嬉しいです。



就職指導室より

今年度の内定者も少しずつですが、ホテルや工場などからご縁を頂いております。そして今年度は新たな試みとして、6月に事務職員の西沢先生（2026年4月国際ことば学院日本語学校から国際ことば学院外国語専門学校に異動）によるインタビュー講座を行いました。西沢先生は前職でホテルの経験があり、フロントやレストランなど実際に働いた体験を通して感じたことを、就活で頑張っている2年生に話をしてくれました。

学生の中には、ホテルの仕事に興味を持っている人も多くいるので、今回の試みは、普段なかなか聞くことができないホテルの実態を知る絶好のチャンスになりました。

西沢先生ありがとうございました。（山西）



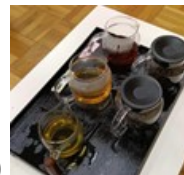


《 世界のお茶で地域交流 》



～ Kクラス・ヒラルドさん（インドネシア）に感想を聞きました ～

6月27日（土）静岡市南部生涯学習センターで「静岡と世界のお茶で交流ティーパーティー」というイベントに参加しました。そのイベントで、他の人と一緒にお茶を淹れたり



飲んだりしました。そして、お茶のことについて皆は話しました。参加者は、静岡、台湾、インド、スリランカのお茶を試しました。甘いお茶や苦いお茶などありました。味が全然違って、本当に驚きました！でも、どのお茶もおいしかったです！たくさんの国のお茶を味わうことができ、それに日本人の方々と色々なことやお茶について話すことができたので、とてもいい思い出になりました。皆さんチャンスがあれば、ぜひ参加してみてください！本当に楽しかったです！



《 KKG大運動会！熱戦の行方は……！？ 》

夏学期の最終日の7月31日（木）、このはなアリーナにて「KKG大運動会」を開催しました。リレーや綱引き、フラフープ送り、○×ゲームなど、体を動かす競技から日本語を使ったゲームまで、盛りだくさんの内容に学生たちは大盛り上がり！普段は教室で勉強している学生たちも、この日は勝利を目指して全力で競技に挑みました。当日は、静岡大学の学生さんやフレンドシップの支援者の方々も参加してくださり、一緒に競技を楽しみました。交流TIMEでは、各チームが趣向を凝らして盆踊りやゲームなどを企画



し、みんなで踊ったり笑ったりしながら交流を深めました。そして、今年の優勝チームは・・・ **緑チーム**！どのチームも最後まで力を出し切り、笑顔いっぱいの日となりました。企画や準備、当日の運営を支えてくれた実行委員やボランティアの学生たちのおかげで、楽しい時間を過ごすことができました。来年、優勝を手にするのはどのチームでしょうか？今から楽しみです！



《 自分で着付けに挑戦！浴衣体験 》



8月6日に、浴衣体験イベントを行いました。今回のテーマは「自分で浴衣を着る」です。帯は、あらかじめ形ができていないものではなく、自分たちでリボンの形に結びました。初めての挑戦でしたが、学生たちは一生懸命取り組み、全員が上手に浴衣を着ることができました。また、射的や魚釣り、かき氷などを楽しめる縁日風のブースも用意され、学生たちは日本の夏祭りの雰囲気を楽しんでいました。今回使用した浴衣は、学校職員のほか、近隣にお住まいの皆様からご寄付いただいたものです。皆様の温かいご協力のおかげで、楽しい浴衣体験イベントを実施することができました。ご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。（渡邊）





こぶしの里

2026.5.24(sun)



写真右がイイピューさん

天まで届け!

学生たちの願いを

いつも温かいご支援をくださっている田中様より、今年も立派な笹をいただきました。毎年恒例となっているこのプレゼントに、校内は大にぎわい! さっそく学生たちが集まり、色とりどりの短冊に思い思いの願い事を書き込んで笹を鮮やかに彩りました。



2026年5月24日(日) 晴れ

今日は、先生たちや友達と一緒に山登りに行きました。
山の上にちきがありました。そこでみんなが楽しく水遊びをしました。
水がつかなくて、とても気持ちよかったです。
そのあと、山にあるテーブルというすに漆(うるし)をぬる仕事を手伝いました。
初めての経験で、おもしろかったです。
お昼の重たいあとで、インスタントのチャーハンを食べ、温かいお茶を飲みました。とても美味しかったです。
食べたあと、山のきれいなけりやうでお皿を洗いました。そこでカニを見つけて手でさわって一緒に遊びました。とてもかわいいカニでした。
少し疲れましたが、いい思い出になりました。
名前 イイピュー 国籍 ミヤンマー

7月4日(土) ボランティア セタまつり

今年も駅南まちづくりセンターで行われたセタ祭りにボランティアで多くの1年生が参加させていただきました。ガラボンの抽選のお手伝い、メッセージブースの呼びかけ、昔の遊びのサポートなど、まだ日本語が拙いながらも、一生懸命コミュニケーションを取っていました。また、竹ぼっくりやお茶などの体験をし、夜には今年のセタまつりの目玉、スカイランタンを夜空に打ち上げ、みなその美しい景色に感動を覚えていたようでした。



7月25日(土)に、7月生の入学式が行われました。新たにミャンマーから9名、ネパールから2名、バングラデシュから1名、合わせて12名の学生が仲間入りしました。来賓としてご出席いただいた富士市議会議員の山岡祐貴様からは、「富士市を頼りにしながら、地域の皆さんと積極的に交流し、日本での生活を充実したものにしてください。」と温かいお祝いのお言葉をいただきました。次に、新入生一人ひとりが自己紹介を行いました。緊張した様子を見せながらも、自信を持って日本語で自己紹介をする様子がとても印象的でした。続いて在校生を代表してCクラスのカナルさん(ネパール)が歓迎の挨拶を行いました。「恥ずかしがらずに積極的に日本語を話すこと」「できるだけ毎日日本語を勉強すること」「一人で悩まず、先生や先輩に相談すること」など、自身の経験を交えながら、日本語力を伸ばすためのヒントや日本で生活するうえで大切なことを新入生へ伝えました。先輩の素晴らしいスピーチに、新入生からは「すごい!」という声が上がりました。懇親会では、お客様と笑顔で交流する新入生たちの姿が見られました。充実した学校生活を送り、成長していくことが今から楽しみです。(山岡)

学校法人 国際ことば学院 お知らせ

国際ことば学院外国語専門学校 2027年度入学案内

- ◆入学試験： ①10月17日(土) 出願締切：10月 7日(水)
 ②11月14日(土) 出願締切：11月 4日(水)
 ③12月12日(土) 出願締切：12月 3日(木)
 ④ 1月23日(土) 出願締切： 1月15日(金)

※入学定員になり次第、締め切りとなります。予めご了承ください。

詳しくはこちらから



専門学校HP

富士山日本語学校

◆第12回 感謝祭のご案内

日時：10月4日(日) 12:15~15:50(予定)

内容：交流イベント・学生スピーチ・ステージパフォーマンス

場所：富士市交流プラザ 2階多目的ホール

国際ことば学院外国語専門学校



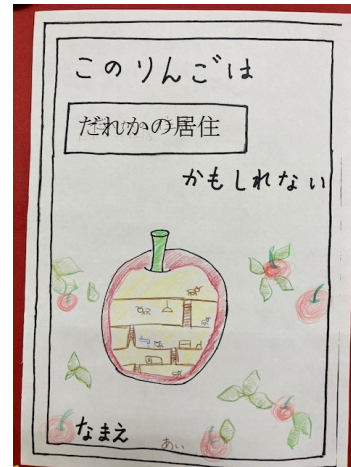
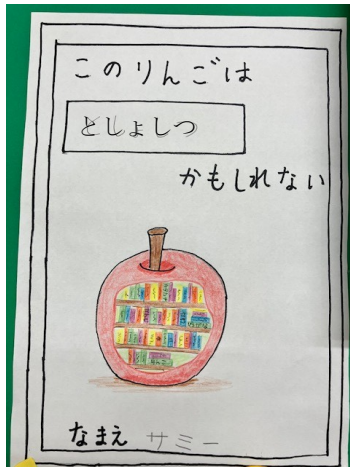
Instagramぜひご覧ください！



図書室を覗いてみたら

～国際ことば学院外国語専門学校～

MOE絵本屋さん大賞受賞絵本「りんごかもしれない」(ヨシタケシンスケ著 ブロンズ新社)のキャンペーン、みんなでかいてみたら、おもしろいかもしれない！コンクールにならって"〇〇〇かもしれない"作品を募集しました。その一部をご紹介します。多言語でも読めるのでぜひ作品を読んであなただけの〇〇〇かもしれないを教えてください。



みんなのユニークな発想におもわず笑顔になりますね



<編集後記> 編集長：山田/ 編集：杉山、杉山(み)、青山、西沢

残暑はまだ続きそうですが、9月に入ると朝晩が少しづつ過ごしやすくなってきますね。夏休みが終わり、いつもの日常が戻りつつも、頭の中はまだぼんやり夏モードの人もあるかも？かもしれませんが、これから美味しい秋が待っているののでしっかり切り替えていきましょう！

KOKUSAI KOTоба GAKUIN GROUP
学校法人 国際ことば学院グループ

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
WEBSITE:https://sp.kotoba.ac.jp E-MAIL:ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
WEBSITE:https://jp.kotoba.ac.jp E-MAIL:info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
WEBSITE:https://fujisan.kotoba.ac.jp E-MAIL:fujisan@kotoba.ac.jp